



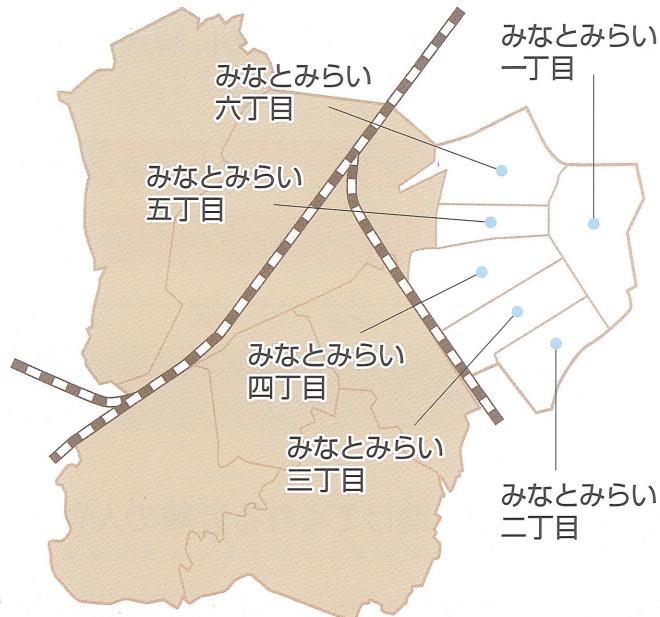
# みなとみらい21地区

## 地区の特徴

みなとみらい21地区は、計画的なまちづくりが進められており、高水準のインフラと景観を備えた首都圏を代表するまちとして発展を続けています。文化・スポーツ施設・企業が集積するとともに、平成15(2003)年のM. M TOWERSを皮切りに都市型高層住宅が次々と建設され、人口が急増しています。

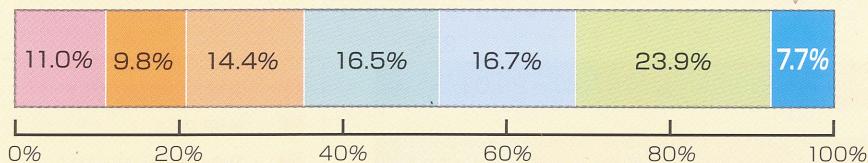
### 高島中央公園

みなとみらい21地区の中での貴重なオアシス空間です。



## 【西区人口に占める地区人口の割合】

みなとみらい21地区人口… 7,251人  
世帯数… 3,583世帯 (1世帯あたり平均2.0人)

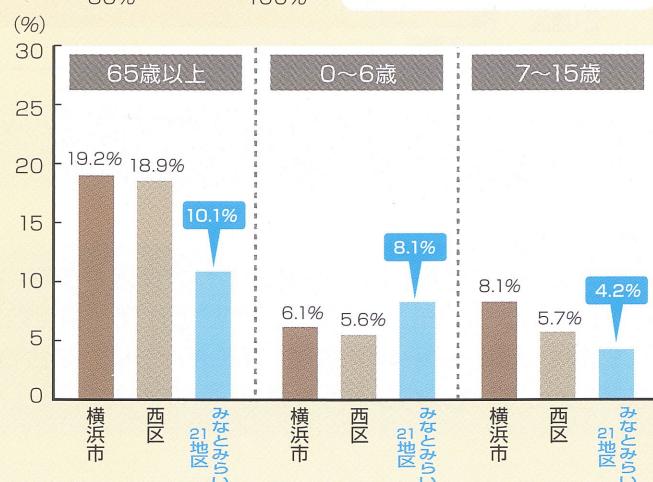


- … 第1地区
- … 第2地区
- … 第3地区
- … 第4地区
- … 第5地区
- … 第6地区
- … みなとみらい21地区

## 【西区年齢別人口割合と地区年齢別人口割合】

高齢者の割合は区より低く10.1%となっています。一方、乳幼児(0~6歳)の割合は高く、小中学生(7~15歳)の割合は区より低くなっています。1年間(平成20年10月1日~平成21年9月30日)の出生数は122人(区全体914人)でした。

(データ:横浜市人口ポータル 平成21年9月末現在)



## 地区の状況



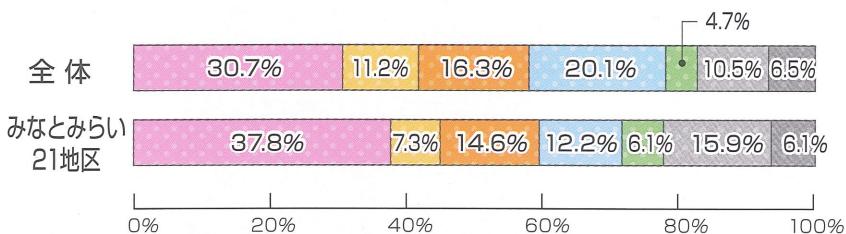
さまざまな世代の新しい住民が増えたことにより、世代間のつながりづくりも見据え、住民自らが地域コミュニティの創出や地域活動の活性化を図るため、自治会組織結成への取組も始まっています。

また、みなとみらい21地区の企業・住民が連携してイベントを実施するなど、地域まちづくりの推進や既成市街地との一体化の促進に取り組んでいます。

平成21年度に実施した区民アンケートでは、みなとみらい21地区の住民の回答について、次のような特徴がありました。

### 問

#### 住みよい地域にするために解決されるとよいと思う問題は？

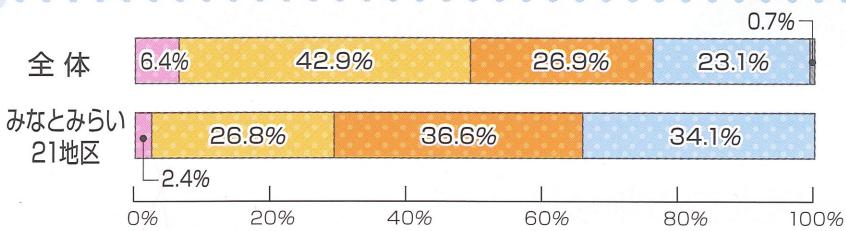


「住民どうしの交流が少ない」と回答した人が37.8%で西区の他の地区よりも多い状況でした。

- … 住民どうしの交流が少ない
- … 地域活動の担い手が足りない
- … 高齢化が進み、外出困難や地域とのつながりが少なくなる
- … 災害時の対応に不安がある
- … 子どもや若い世代が地域で交流する機会が少ない
- … その他
- … 無回答

### 問

#### 困った時、助けてくれる近隣の人や近くの友人はいますか？

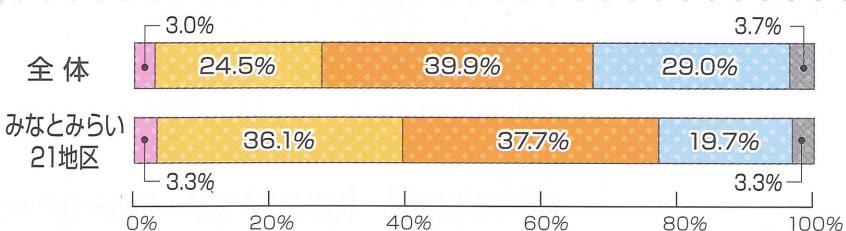


「あまりいない・いない」と回答した人が70.7%で他の地区よりも多い状況でした。

- … たくさんいる
- … いる
- … あまりいない
- … いない
- … 無回答

### 問

#### 自治会などで行う地域行事への参加意向は？



- … 積極的に参加したい
- … 参加したい
- … あまり参加したくない
- … 参加したくない
- … 無回答

一方、自治会などで行う地域行事への参加意向として、「参加したい」と回答した人は39.4%で他の地区よりも高い結果となりました。

アンケート結果からは、「住民どうしの交流が少ないと」を地域の課題として認識しつつ、各種の行事などには「参加したい」と考えている住民が相当数に上ることがわかりました。

今後は、地域住民・地元企業・行政がともに力を合わせ、みなとみらい21地区の地区別計画の策定などを通じて、地域のつながりづくりを進めます。